

令和4年3月3日

組合員・お客さま 各位

東京むさし農業協同組合

国分寺支店指導経済課職員の新型コロナウイルス感染症 感染および通常業務の継続について

令和4年3月2日(水)に国分寺支店指導経済課職員1名が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明しました。

当該職員は、家族の濃厚接触者として健康観察期間中の3月2日に発熱、同日病院でPCR検査の結果、陽性が判明しました。

尚、組合員と職員に厚生労働省のガイドラインに該当する濃厚接触者はおらず、当該職員とフロアーを同じくする職員はPCR検査を受検し、消毒作業を終え、業務体制が整ったことから、通常どおり業務を行っています。

今後も組合員とお客さま、職員の健康を考慮し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ってまいりますので、ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上